



新しい年へ、未来への一歩





活気と笑顔、新たなスタート

玉川村長 須 釜 泰 一

明けましておめでとうございます。令和8年の新春にあたり、謹んでお慶び申し上げます。

村民の皆様には、日頃より村政進展のため、行政各般にわたり温かいご支援とご協力をいただきありがとうございますことに、感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、村制施行七十周年という大きな節目を迎え、村民の皆様や関係者の皆様とともに歩んできた歴史を振り返り、未来への新たな決意を共有することができた一年となりました。改めて、これまで村政を支えてくださいましたすべての皆様に深く感謝申し上げます。

本年は、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、玉川村の新時代への指針となる第7次玉川村総合計画を始動させる「未来を動かす年、スタートの年」として施策を推進してまいります。社会経済情勢は依然として先行きが見通しづらく、人口減少や急激な少子高齢

化、物価高騰などの課題は深刻さを増しておりますが、こうした時代だからこそ、創意工夫と地域力を結集し、活力ある地域社会を築くことが重要となります。

人口減少対策では、移住・定住へとつながる交流人口・関係人口の拡大に向け、空き家を活用した二地域居住の促進や「すがまプラザ住宅エリア」の分譲販売に加え、複合型水辺施設「乙な駅たまかわ」、観光交流施設「森の駅Yodoge」、複合型交流拠点「すがまプラザ」などを軸とした多様な施策を展開しております。地域の賑わいと交流の輪は着実に広がりつつあり、これらを通じ、次世代を担う人材の育成や地域資源の活用、地域活性化をより一層図ってまいります。

地域福祉の向上については、若者や子育て世代が将来に希望を持ち、安心して結婚、出産を考え、暮らし続けられる環境を整備するとともに、地域包括ケアの一層の

充実を図り、医療・介護・福祉・生活支援が切れ目なく連携する体制を構築するなど、すべての世代が安心して暮らせる地域づくりを進めてまいります。

主要産業である農業の振興では、生産基盤の強化と構造転換を進め、「稼ぐ力のある農業」を目指し、地域資源を生かした持続可能な農業と担い手の育成に力を注ぎ、安定した生産体制の維持に取り組んでまいります。

また、生活基盤・インフラ整備では、公共施設の長寿命化、水道未普及地域対策、農業集落排水事業による下水道整備、防災・減災施策を着実に推進し、阿武隈川遊水地群整備事業については、地域の皆様の声を、意向をしつかりとお聴きし、国・県等関係機関と連携・調整を図り、平時における利活用も含め流域治水対策として取り組んでまいります。

そして、中学校の併設も視野に入れた小学校統合については、令

和8年度より基本設計の段階に入り、泉郷駅前整備計画についても、賑わい創出・交流拠点として、より具体的な検討を行っていくこととしております。

こうした村の魅力と可能性を最大限に引き出す政策を着実に推し進め、「生まれて良かった、住んで良かった、選んで良かった」と認められる村づくりに全力で取り組んでまいります。

本年は午年です。午年は古来より「勢いよく前へ駆け、道を切り拓く年」とされ、午は地域の活力を象徴するものと伝えられてきました。これまで培った結束と誇りを力に変え、更なる前進の一年とすべく、村政運営を力強く推進してまいります。

結びに、本年が輝かしい躍進の年となりますこと、そして村民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶いたします。





希望駆ける午年の始まりに寄せて

玉川村議会議長 小針 竹千代

新年明けましておめでとうございます。

玉川村議会を代表いたしましたして、謹んで新年の挨拶を申し上げます。

村民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より村政ならびに議会活動に対し、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、議会を代表して深く感謝申し上げます。

本年は午年うまであります。午年は、力強さや前進、挑戦への気運が高まる年とされ、勢いよく駆け抜ける馬の姿になぞらえて「物事が大きく動き、成長へ向かう年」と伝えられております。私も議会といたしまして、この干支が象徴する前向きなエネルギーを糧とし、村政のさらなる発展に向けて果敢に取り組んでまいれる所存です。

昨年を振り返りますと、全国的に社会・経済情勢が大きく変化す

る中、本村においても少子高齢化対策、地域産業の振興、防災・減災の強化など、多くの課題に直面いたしました。こうした状況下にあっても、村民の皆様が互いに助け合い、地域コミュニティの結束を大切にしてこられたことは、本村の何よりの力であり、未来を切り拓く原動力であると強く感じております。

また、昨年は本村にとりまして大きな節目の年であり、村政施行七十年記念式典が開催されました。これまで村の発展に尽力された先人の歩みに思いを馳せるとともに、未来への新たな決意を共有する貴重な機会となりました。多くの村民の皆さまにご参加いただき、玉川村の歴史と誇りを改めて胸に刻むことができたことを、議会としても大変喜ばしく感じております。

議会といたしましては、昨年12月に条例を改正し、議員定数を2名削減することといたしました。

これは、効率的で質の高い議会運営を実現するための重要な一歩であります。今後は、常任委員会のさらなる活性化を図るとともに、政策立案能力の向上や議会広報の充実に取り組み、村民の皆様にとつて分かりやすく、参加しやすい議会をつくり上げてまいります。併せて、デジタル化の推進や新たな地域課題への対応など、時代の変化に即した議会改革を着実に進めることで、より実効性のある議会を目指してまいります。

今後、人口減少社会における地域づくりや、地域資源を活かした産業振興、子育て・教育環境の充実など、本村が抱える重要課題につきましても、行政と適切に連携しながら、村民の皆様の幸福と地域の持続的発展に資する政策提言を積極的に行ってまいります。

結びに、本年が村民の皆様にとりまして、健康で実り多い一年となりますよう、心より祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

村	◆ 村長	須金 泰一
	副村長	丹内 一彦
	教育長	岡崎 寛人
外	職員一同	
◆ 村議会	議長	小針竹千代
	副議長	石井 清勝
	議員一同	
◆ 区長会	会長	小山田武広
	副会長	永林 正典
	区長一同	
外		



村の未来を、 ともに考える

中学生みらい議会

11月25日、自分たちが暮

らす村や議会の仕組みに関心を深めてもらうことを目的に、「中学生みらい議会」が開催され、玉川中学校の3年生47名が参加しました。生徒たちは、議長役1名、議員役12名に分かれ、須金泰一村長へ一般質問を行いました。

議員役の生徒12名は、開会前に須金村長からオリジナルの議員バッジが付与され、一人ひとりが自分の声で、ふるさと玉川村の未来をよりよくしようと意見を述べました。

1番 我妻 佑飛 議員

校舎周辺や校門坂の樹木の整備について

問 登校時や外周走行時、枯れ木や道路にかかると、多く危険です。特に校門坂は暗く、雨天や冬期は凍結で転倒の恐れがあります。安全のため早急な整備をお願いします。

答 昨年のみらい議会のご質問を受け、今年の3月に堤防周辺の桜の木や枯れ枝を伐採しました。しかし、校門前の坂道には桜の木や杉の木などが覆いかぶさっている状況です。危険な枝を優先的に処理できるよう、関係者のご意見を踏まえ適切に対応していきます。

2番 小林 郁斗 議員

玉川第一小学校と須金小学校の統合について

問 玉川第一小学校と須金小学校が統合して新しい小学校として開校するのは、何年になるのですか、すでに決定しているのでしょうか。

答 須金小学校に複式学級が生じると予想される令和11年度からの統合が適切であると考え、現時点においては、令和11年度中を目指すこととしています。

問 新しい小・中学校が併設される場所は決まっているのでしょうか。特色ある安全安心な学校・魅力的な学校、校舎を作ってほしいです。その際、生徒の意見や学校の先生方の意見を積極的に取り入れるために、「意見交換会」を設定してほしいです。

答 新たに土地を購入した場合、合や建設、運営等、様々な視点で比較検討した結果、「村民グラウンドの一部」を利用して建設することで、構想策定を進めることとしています。今後、皆さんのご意見をお聴きする

「意見交換会」などの機会を設けたいと考えています。

3番 今井 涼太 議員

手ぶらキャッシュレス事業について

問 この事業の目的は利用者の利便性の向上と地域の活性化ということですが、利用できる定員が決められているのはなぜですか。また、実際にどれくらいの人が利用していたのでしょうか。

答 あくまでも実証事業であること、また、地域経済の活性化のために、予算の範囲内での実施が不可欠なことから、参加者の上限を設けています。参加人数については、令和4年度が505名、令和5年度が746名、令和6年度が顔認証となり418名です。

問 指認証や顔認証等の利用により、プライバシーの問題が心配だと思いますが、問題なく進められていたのでしょうか。

答 お名前やご住所、生体情報、カード情報等の情報は、全て暗号化データになっており、万が一、情報が漏洩した

場合でも、読み取れない情報に書き換えられており、現在のところ最も安全管理手段であると認識しています。

問 高齢者やスマートフォンを持っていない人の中には、「難しくてわからない」「スマートフォンを持っていないから購入できない」といった方も想定されるが、利用者の年代層に偏りはないのでしょうか。

答 3回実施した実証事業では、世代や年齢による大きな偏りはなく、多くの方に実証事業にご参加いただくことが





できたものと認識しています。

問 この事業は、2025年1月10日までとなっていますが、実証の結果、活性化はどのような形で表れていますか。また、今後の取り組みはどのようになっていくのでしょうか。

答 本事業を通して、デジタルの壁を低くし、身近に感じるといふ、所期の目的を達成できたものと認識しており、令和6年度をもって終了しました。今後は、プログラミング教室やスポーツフォームテック、健康フィジカルテックや子ども見守りソフト導入、電子申請シス

テム、施設の入退室管理の生体認証活用なども含め、デジタルを活用しながら、多くの方が「気がついたらデジタル」を生活の中で実感できるように取り組んで参りたいと考えています。

4番 溝井りお 議員

玉川村の特産品について

問 今、若者の間では「グミ」が全国的に大ブームとなっており、需要が大きいと感

答 若い年齢層でブームとなっている「グミ」の開発については、実際の加工者、販売者となる株式会社こぶしの里や村観光物産協会等と共有させていただきたいと考えています。

問 村の間伐材などを活用したクックちゃんのグッズを制作し、道の駅や観光施設で一定の金額以上購入した方にプレゼントして、村の認知度向上

を図るのはいかがでしょうか。製造単価等についても検討が必要となりますので、ご提案を頂きましたアイデアについては、村観光物産協会等と情報を共有しながら、調査研究をしてまいりたいと考えています。

答 玉川中学校では、1年生全員が美術の授業でキャラクターの図案を書き、選ばれた図案は「クリアファイル」に印刷されています。それらのキャラクターを商品化して、配布・販売するのを検討していた

問 玉川中学校では、1年生全員が美術の授業でキャラクターの図案を書き、選ばれた図案は「クリアファイル」に印刷されています。それらのキャラクターを商品化して、配布・販売するのを検討していた

答 ご提案頂いた内容を村観光物産協会と共有させて頂き、中学生の皆さんが作成したキャラクターのPR用ノベルティとしての活用方法等も含め、調査研究していきたいと考えています。

5番 矢部 桃菜 議員

移住者の受け入れについて

問 人口増加、人口減少を食い止めるには、「発信」が重要だと感じています。村では、具体的にどのような点に力

を入れて発信をしているのでしょうか。

答 「伝えるのではなくて、伝えること」、対象者や媒体を常に意識して情報発信していくことが重要だと考えています。村職員はオリジナルの名刺を活用し、各種イベントや事業等、様々な場面において村のPRを行っています。また、11月1日現在で、16名の「地域おこし協力隊」が様々な分野で活動しており、その人的ネットワークでも、引き続き魅力を発信していきたいと考えています。さらに、移住相談者に対するワンストップ窓口として、すまプラザ交流センター内に、たまかわくらしサポートセンターを設置し、移住者のトータルサポートを行っています。

6番 小林 楓 議員

学校の施設整備について

問 今年の夏は例年になくとも暑く、体育館での活動に制限がかかってしまう場面がたくさんありました。中学校の体育館に冷房等の設置を検討していただきたいです。

答 運動が制限される時間が何時間あったのか、効率的な体育館の温度調整にはどのような方法があるのか、また、機械の設置・使用費用はどれくらいか、経費に対する補助金はあるのか、など様々な角度から調査し、冷房等の設備が導入可能か判断してまいりたいと考えています。

問 学校の2階北校舎のトイレが、とても狭く、古い。特に手を洗う場所はとても暗い、そして使用できるトイレが2つしかなくとても不便を感じています。改善によって快適に学校生活が送れるようになると

答 現況を確認したところ、3基あるトイレのうち1基のタンクの水がいつぱいになるまでに時間がかかってしまい、連続しての使用に不便をきたしている状況にありました。早急に修理したいと考えています。また、手洗い場の暗さについては、掃除用具入れの配置を換えることによって多少の改善が図られると思われますので、当面は創意工夫により対応いただきたいと考えています。

7番 芳賀 素晴 議員

遊水地対策事業について

問 この整備に伴う家屋や施設の要移転件数はどれくらいで、現在の段階でどれくらい完了しているのでしょうか。須釜プラザ宅地エリアに移転する人はいるのでしょうか。また、須釜プラザ以外に家族の実態に合わせた斡旋の方法を、該当者に情報提供しているのでしょうか。

答 村内に整備される第2遊水地では、約120ヘクタール（東京ドーム約25個分）が計画地となり、約70戸の家屋が移転対象になるとともに、公共施設では、集会所や消防屯所、道路や上下水道などのインフラについても移設が必要です。家屋の移転は、国が村内2箇所に整備する代替地に10月末現在、25軒の方が移転を希望しています。代替地以外の場所を希望・検討する方もいることから、村ではすがまプラザ住宅エリアを始め、様々な候補地の情報を提供しています。現時点において、移転を完了された方は数名ですが、引き続き、移転者が確実に移転先を確保できるよう地域に寄り添って取り組んでまいります。

問 遊水地の完成が5年遅れ、33年度に完成予定との報道もありました。この間に大型の台風等が発生することも考えられます。このような事態に備えるための防災対策は、十分にできているのでしょうか。

答 遊水地整備の事業期間延長に伴う防災対策につきましては、村では国等に対し、しっかりと対策を行うよう求めています。特に、川に堆積した土砂の撤去や川に生えた立木の伐採は、水害を防ぐ対策として効果的であることから、早期に実施するよう求めるとともに、引き続き、関係機関と連携して地域の安全度が高まるよう取り組んでまいります。

問 広大な遊水地の土地利用について、主に水田として活用されていくのでしょうか。それ以外には、どのような土地利用を考えているのでしょうか。

答 国、県、遊水地が立地する3町村、有識者で構成される検討会を中心に検討を進めており、第2遊水地においては、農地や採草地、公園として活用するなどのアイデアが出されています。報道における遊水地計画地内の試験ほ場での稲刈りは、遊水地内で水稻の栽培が可能か検証したものであり、一定の品質・量が

確認できたことから、国は今後の課題となるほ場の整備方法等について具体的に検討していくこととしています。

遊水地内は構造物が設置できないなど利用には一定の制限がありますが、民間事業者等が適正に利用することで、地内環境が保全されるとともに、地域の振興にも貢献することが期待されることから、引き続き、国や県、関係機関と連携して、効果的な利活用の検討を進め、実現に向け取り組んでまいります。

8番 吉田 翔空 議員

道の駅「たまかわ」について

問 外観が古くなってきたというと思いますが、今後改装する予定はありますか。

答 約30年が経過し、外観の老朽化は見られますが、現時点においては、外観を改装する予定はありません。既存施設を上手に活用しながら、魅力的な商品の設置や利用しやすいよう店舗レイアウトを変更するなど、施設の利便性向上を図っていきたいと考えています。

問 今後さらに観光交流拠点として、何か新しく考え

ていること（構想）はありますか。

答 道の駅たまかわを重要な交流拠点として、情報発信、物産イベントにおけるPR活動支援、加工施設の増築など様々な取組みを行ってまいります。

現時点において、新たな事業構想はありませんが、コロナ禍以降途絶えていた『うまいもの祭』を新たに『お客様感謝祭』と称し、お客様に楽しんで頂けるイベントを11月23日に開催いたしました。今後もイベントを定期的に開催しながら、村観光物産協会とも連携し、観光交流拠点としての魅力度の向上を図っていくとのことなので、村として引き続きこの様な取組みを支援してまいりたいと考えています。

問 交流人口を増やすために「道の駅こぶしの里」でしか購入できない商品の開発も大切だと思えます。中学生や住民など様々な世代から意見を聞いて商品開発してみたいか

答 例：村の特産物のマスコットが飛び出す「バスボム」

問 「バスボム」は、若い方ならでものとてもユニークな発想であり、新しい視点だと考えています。近隣自治体で新たな道の駅の整備が進んでお

9番 矢部 柚月 議員

高齢者等QOL向上サービス・高齢者への支援について

問 今後、村ではコミュニティバスを導入する計画はありますか。

答 現在のところ、利用頻度や乗降場所までの移動手段、費用対効果等による懸念があり、バスの運行計画はありませんが、来年度に策定を予定している「玉川村地域公共交通計画」において、これまでの「御用聞きサービス実証事業」や「自治体ライドシェア」の考え方を踏まえながら、限られた資源やデジタル技術を効果的・効率的に活用し、村に合った、皆様に必要とされる「交通のあり方」を検討し「玉川モデル」として、

皆様にお示しして参りたいと考えています。

問 QOL向上サービスのシステムが分かっていない高齢者もいるのではないのでしょうか。

利用を考えている高齢者はスマホやパソコンなどの操作が難しい人が多数だと思っています。パンフレットなどはできているのでしょうか。

答 行政側で行う高齢者支援の他にも、高齢者福祉ボランティア団体のもちもたの会」という組織もあります。ご提案いただいたイラスト入りのパンフレットやチラシなど、様々な高齢者福祉の情報とあわせて、広報紙や回覧板等で村民の皆様情報発信して参りたいと考えています。

行政側で行う高齢者支援の他にも、高齢者福祉ボランティア団体のもちもたの会」という組織もあります。ご提案いただいたイラスト入りのパンフレットやチラシなど、様々な高齢者福祉の情報とあわせて、広報紙や回覧板等で村民の皆様情報発信して参りたいと考えています。

10番 神山 星雲 議員

クックちゃん号について

問 巡回しているのは、火曜日の金曜日ですが、学校があるため「クックちゃん号」で本を借りることができません。週末も巡回していただけると、より身近に本と触れ合う機会が

増えると思いますが、そのような計画はありますか。

答 平日の移動図書だけでなく週末の対応について、人員の配置やスケジュール・シフト等の見直しなど、対応が可能か、今後、調査研究してまいりたいと考えています。

問 「クックちゃん号」のおすめの本や新刊の本などを紹介しているパンフレットやチラシ等は出されているのでしょうか。

答 クックちゃん号の本は、その時々、積載している本との出会いを楽しんでいたために頻繁に入れ替えているので本の紹介は難しい状況ですが、今後、皆さんの興味や関心が高まるような運営方法等を検討してまいりたいと考えています。なお、クックちゃん文庫内の新刊やおすめの本は、村広報紙や文書配布による回覧、インスタグラム等で広く情報提供をしており、今後も、きめ細やかに情報提供を行ってまいります。

クックちゃん号の本は、その時々、積載している本との出会いを楽しんでいたために頻繁に入れ替えているので本の紹介は難しい状況ですが、今後、皆さんの興味や関心が高まるような運営方法等を検討してまいりたいと考えています。なお、クックちゃん文庫内の新刊やおすめの本は、村広報紙や文書配布による回覧、インスタグラム等で広く情報提供をしており、今後も、きめ細やかに情報提供を行ってまいります。

問 巡回カレンダーの中には玉川中学校も入っていますが、学校の駐車場に止まっている「クックちゃん号」しか見たことがありません。貸出しは

できないのでしょうか。

答 クックちゃん号の導入後、中学校で、これまでに2回、昼休みの時間帯に貸出しを行いました。数名の生徒による、閲覧のみという状況でした。今後は、生徒が利用しやすい時間帯や、貸出しに関する情報等の周知など、より多くの人々が利用できるよう検討してまいりたいと考えています。

クックちゃん号の導入後、中学校で、これまでに2回、昼休みの時間帯に貸出しを行いました。数名の生徒による、閲覧のみという状況でした。今後は、生徒が利用しやすい時間帯や、貸出しに関する情報等の周知など、より多くの人々が利用できるよう検討してまいりたいと考えています。

11番 大野 陸 議員

学校の設備等の整備について

問 秋から春までは日没が早く、校庭では、ボールが見えず、ほとんど練習ができません。中学校の校庭に何個かのライトの設置をお願いします。

答 昨年の「みらい議会」で、ご質問を受け、昨年12月、学校と協議をした結果、校庭から下校する際の箇所が暗くて危険と判断し、体育館北側の壁面に1箇所、ライトを設置しました。日没後、安心・安全に校庭での活動を行うには、数個のライト設置だけでは限界があると思われま。村民グラウンドにはナイター照明設備がありますので、そちらの利用について検

秋から春までは日没が早く、校庭では、ボールが見えず、ほとんど練習ができません。中学校の校庭に何個かのライトの設置をお願いします。昨年の「みらい議会」で、ご質問を受け、昨年12月、学校と協議をした結果、校庭から下校する際の箇所が暗くて危険と判断し、体育館北側の壁面に1箇所、ライトを設置しました。日没後、安心・安全に校庭での活動を行うには、数個のライト設置だけでは限界があると思われま。村民グラウンドにはナイター照明設備がありますので、そちらの利用について検

討いただくことで、より安心で安全な活動ができると考えています。

また、小学校の統合にあわせて中学校校舎の併設も予定していますので、財政的な面からも現段階において、ライトの増設は難しいものと考えています。

問 須釜小学校の校庭は水はけが悪く、コンディションが悪い箇所が多くあります。地域のグラウンドとしても利用されることが多いので、整備を検討していただきたいです。

答 須釜小学校の校庭の現状は確認しています。今後、水はけが悪い原因を調査し、改善を図る際には、どのような方法が適しているか、どのぐらいの費用を要するかなどについて、調査研究を行ってまいりたいと考えています。

須釜小学校の校庭の現状は確認しています。今後、水はけが悪い原因を調査し、改善を図る際には、どのような方法が適しているか、どのぐらいの費用を要するかなどについて、調査研究を行ってまいりたいと考えています。

12番 大野 浩矢 議員

地域防災力強化事業について

問 移動式コンテナトイレは、現在グラウンドのどの辺に設置されているのでしょうか。また、他の避難場所に設置する予定や数を増やす計画はあ

りますか。

答 設置場所について、平時は、指定避難所である「たまかわ文化体育館」に隣接していることを考慮し、「村民グラウンドの西側バックネット裏」に設置することとしています。今後の設置予定等については、使用状況、利便性等を検証した上で、協議、検討してまいりたいと考えております。

問 避難用に準備されている防災品は、ユニバーサルデザインに工夫されているものを、意識をして採用していますか。

答 災害時に備えて整備している、寝具類や簡易トイレ、簡易ベッドなどは、高齢の方や障がいのある方でも、利用しやすい物、また、食料品については、アレルギー対応食品、軽量で開封しやすい包装形態のものを備蓄するなど、可能な限りユニバーサルデザインに配慮した整備を進めています。また、より配慮の必要な方については、福祉避難所として指定している「玉川村ふれあいセンター」、小さなお子様連れの方にも対応可能な「玉川村保健センター」へ避難誘導することとしてしています。

災害時に備えて整備している、寝具類や簡易トイレ、簡易ベッドなどは、高齢の方や障がいのある方でも、利用しやすい物、また、食料品については、アレルギー対応食品、軽量で開封しやすい包装形態のものを備蓄するなど、可能な限りユニバーサルデザインに配慮した整備を進めています。また、より配慮の必要な方については、福祉避難所として指定している「玉川村ふれあいセンター」、小さなお子様連れの方にも対応可能な「玉川村保健センター」へ避難誘導することとしてしています。

「家庭の日」作品コンクール・作文の部

最優秀賞!! 矢吹^{かいと}介人さん(玉川第一小学校6年)

作文の部

最優秀作品

福島県青少年育成県民会議主催の令和7年度「家庭の日」作品コンクール・作文の部で、最高賞の最優秀賞受賞4名のうち、玉川村から矢吹介人さん(玉川第一小学校6年)が選ばれました。

11月20日、パルセいいざか(福島市)で行われた、第48回福島県青少年健全育成推進大会の席上で表彰式が行われました。

家族との

うでずもう



「レディーゴー!」

ここに、ぼくの中での力試しが始まった。小学六年生になったぼくは、自分の力がそこそこ強くなったことを証明するために、家族うでずもう大会を開きことにした。

初戦の相手は五さいの弟だ。五さい兄なので、余ゆうで勝てるなと思った。しかし、いざ試合をしてみると、ぼくが思っていた以上に力があつてびっくりした。ぼくも五さい兄の時はこんなに力があつたかと、自分が五さいだった時のことをふり返った。試合はぼくが勝ったが、その後何度もしんどくする弟に負けたふりをした。また十年後くらいに勝負をいんどんできなとぼくは

心の中で思った。

二回戦の相手は小学四年生の妹だ。二さい年下だし、女の子なので、こちらもさすがに負けるわけがないと思った。妹とは、あまり手をつなぐことがないので勝負をしようと手を組んだ時、少し照れくさかった。試合も予想通り、ぼくが楽勝だった。ここまでは、ぼく勝てるかと自信を持っていた戦いだが強てきはここからだ。三回戦の相手は、中学一年生のお姉ちゃんだ。お姉ちゃんのパワーはすごい。以前、遊びですもうと一緒にやったことがあるが、その時はすぐにおしたおされてしまった。ぼくは、なるべくお姉ちゃんがつかれていた時の方が勝機はあると思い部活後をねらって勝負を申しこんだ。全力でたおしにいったが、全力でたおされてしまった。四回戦の相手は、お母さんだ。お母さんの手はぼくと同じくらいで、体格も大きい方ではない。ぼくは、もしかしたら勝てるかもしれないと思った。そう思いながら手を組んだ時、ぼくが小さい時は、あたり前のようにつないでいたのに、今はなかなかつかない感じがした。そして、手を見ると、しわや所々に小さなきずがあつて苦労しているなと思った。ぼくは勝負には負けてしまったが、お母さんには「ありがとう。」と感謝の気持ちでいっぱいになった。



最後の戦いはお父さんだ。ぼくのことも簡単に持ち上げられるパワフルなお父さんなので、かなわないかもしれないけれど、勝つぞという言葉をむねに勝負をいんどんだ。ぼくは今出せる力をお父さんの手にぶつけた。お父さんはにやりと笑うとぼくの手をテーブルにたたきつけた。ぼくの完敗だ。そう思っていると、お父さんは、「少しは力がついてきたな。でもまだまだだ。いつでもかかってこい。」とぼくに言った。正直、くやしかったが、力がついてきたことを少しでも認めてもらえてうれしかった。家族とうでずもうをすることで、楽しい時間を過ごすことができ、家族の大切さに気づけた。また、勝負をいんどみた。

生活発表会

11月29日、認定こども園たまかわクックの森で「生活発表会」が開催されました。

第1部では、3歳児の劇あそびや合奏、1・2歳児のダンスや手遊びが披露され、無邪気にステージに立つ子どもたちの姿に、会場全体がやさしい笑顔に包まれました。

第2部では、4歳児のお話（創作）やダンス、そして5歳児による運動遊びや「おむすびころりん」の劇が披露され、日々の成長が伝わる堂々とした姿に会場は大きな拍手に包まれ、子どもたちの笑顔がさらに輝いていました。





国保運営の向上に貢献

福島県国民健康保険団体連合会長表彰

玉川村の国民健康保険事業運営と向上発展に尽力した功績として、村国民健康保険運営協議会の前委員、月田秀夫さん(中)が、福島県国民健康保険団体連合会長の表彰を受賞しました。

11月4日、役場にて表彰状を伝達された月田さんは「地域の歯科医として村の健康増進のため、人との信頼関係を大切にしてきた。」と受賞に至るこれまでの活動を話してくれました。



受賞された月田さん(右)

秋の玉川で実る交流

東京玉川会会員交流会

11月6日(木)～7日(金)にかけて、東京玉川会会員交流会が村内で実施されました。滞在中、認定こども園クックの森へ寄付事業も行い、園児たちの健やかな成長を願いました。

会員の皆さんは、乙字ヶ滝や東野清流など各観光地を周遊し、思い出話に花を咲かせながらふるさと玉川を満喫しました。



クックちゃんと記念撮影する東京玉川会皆さん

いきいき元気に地域をきれいに

「シルバーの日」社会奉仕活動

11月6日、玉川村シルバー人材センター(増子明理事長)の会員35名で、役場周辺の清掃活動をしました。この活動は、10月のシルバー人材センター普及啓発月間に合わせて行われ、シルバー人材センターでは毎年活動を行っています。

シルバー人材センターでは、植木の手入れや除草作業をはじめ、年末の大掃除や商事の張替えなどもお受けしています。(問)シルバー人材センター ☎37-1390



清掃活動に参加された会員の皆さん

阿武隈川の治水対策や遊水地について学ぶ

福島河川国道事務所による小学校出前講座

11月17日・19日、須釜小学校5年生、玉川第一小学校4年生を対象に、福島河川国道事務所による出前講座「阿武隈川の特徴と水害への対策・避難について」が行われました。

講座では現在阿武隈川で進められている治水対策などについて、動画や模型を用いて説明が行われ、子どもたちは積極的に質問や発言をし、理解を深めていました。また、村内の小中学校では、11月半ばから秋に遊水地計画地内の試験ほ場で収穫された新米が給食に使用されており、出前講座が行われた日もおいしく味わっていました。



遊水地の仕組みや避難の大切さを学ぶ児童たち



玉川村産米“コシヒカリ”を寄贈する水稻栽培研究会の皆さん

玉川産“米”の美味しさを味わって！

たまかわ水稻栽培研究会が寄贈

11月20日、たまかわ水稻栽培研究会（小林喜裕会長）が役場を訪れ「美味しさを追求したこだわりの米を子どもたちに食べてほしい」と、研究会で栽培した米を村やたまかわクックの森、石川支援学校たまかわ校、特別養護老人ホームたまかわ荘へ寄贈しました。村へ寄贈いただいた米は小中学校での給食で提供されます。



笑顔とお花を届けてくれたクックの森の園児たち

いつもありがとうございます

クックの森で感謝の集い

11月21日、勤労感謝の日を前に認定こども園たまかわクックの森の園児が役場を訪問し、感謝の気持ちを伝える「感謝の集い」が行われました。園児たちは「いつも私たちのためにお仕事してくれて、ありがとうございます」と元気いっぱいに感謝の言葉を述べてくれた上に、綺麗なお花もプレゼントしてくれました。



ご寄附いただいた須藤さん（右）

ご寄附に心から感謝申し上げます

須藤久一さんよりご寄附

11月26日、須藤久一さん（川辺）が村長室を訪れ、ご寄附をお寄せくださいました。須藤さんは今年75歳を迎えられ「これまで元気に過ごせたのは、地域の皆さんや村のおかげです。いつか恩返しをしたいと思っており、このたび寄附をさせていただきました」とお話しくださいました。温かいご厚意に、心より感謝申し上げます。



整備した防災備品

災害に備えて

新しい地方経済・生活環境創生交付金

令和6年度補正予算「新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）」を活用し、災害時における避難者の安全確保や避難所運営の円滑化を目的に防災備品を整備しました。避難者の送迎や非常用電源としても活用できるプリウス（PHEV）1台のほか、テント式パーテーション、折りたたみベッド、災害時用組み立てトイレ、災害時炊事開設セット等、災害発生時に避難所のプライバシー確保や生活環境の改善、迅速な避難者支援に役立ててまいります。



地域で秋の実りを祝う

山小屋・四辻収穫祭

山小屋地区と四辻新田地区で、それぞれ収穫祭が開催されました。

11月23日に山小屋地区で行われた収穫祭では、地域の子どもから大人まで一緒になってそば作りに挑戦しました。地元産のそば粉を使った生地づくりや延し作業に挑戦する参加者の表情は真剣そのもので、地域の食文化に触れながら世代を超えて交流し、にぎやかな雰囲気の中で秋の実りを祝い合う一日となりました。

11月24日に森の駅 yodge で開催された四辻新田地区の収穫祭では、そば打ちやピザ作り、餅つき体験が行われ、つくたての餅を味わう子どもたちの姿も見られました。家族連れを中心に多くの参加者が秋の恵みと地域のつながりを楽しみ、温かい交流が生まれた催しとなりました。



地域の人々でそば作り（山小屋収穫祭）



家族連れでにぎわう森の駅yodgeでの収穫祭

歩いて健康、拾ってキレイ

玉川クリーンウォーク

11月5日、たまかわ元気スポーツクラブ主催の「玉川クリーンウォーク」が開催されました。全12回にわたって行われるウォーキング企画で、この日は道の駅たまかわ周辺で行われ、村地域おこし協力隊（美しい村づくり支援）の小菅隊員も参加し、分別に関する豆知識を紹介。参加者は、くじ引きで拾うごみの種類を決め、約1時間、秋晴れのもとウォーキングをしながらごみ拾いを実施しました。



ウォーキングしながらごみを探す参加者

全国大会での健闘誓う

激励金交付式

12月3日、全国大会へ出場する関根さんへの激励金交付式が役場で行われました。式では、大会での活躍を願うエールとともに激励金が贈られました。

■関根 愛華さん（玉川第一小学校5年）

第12回全日本女子総合ドッジボール選手権全国大会（滋賀県）
「ターンをチームのみんなとついでいく。予選突破したい」



激励金を受け取る関根さん

放課後の過ごし方をコーディネートする



放課後の新しい選択肢

部活動の地域展開が始まることで、これまでの「学校での部活動」は形を変えていきますが、その分、放課後の過ごし方に新しい選択肢が生まれます。

好きなスポーツを毎日続けることはもちろん、週に1～2回スポーツに参加し、ほかの日は趣味や学習に時間を使うこともできます。2つのスポーツを楽しむことも可能です。自分に合わせて“無理のない続け方”ができるようになります。



“やってみたい”をコーディネート

また、時間の使い方も柔軟になります。放課後に一度家に帰ってから参加することもできますし、学校や地域に整備される待機スペースを利用して、家庭学習をしながら開始時間を待つこともできます。

これからの放課後は、「毎日同じ活動をしなければならない」というものではなく、自分の興味やペースに合わせて“やってみたいこと”を選び、組み立てていける時間になります。



部活動の地域展開は、子どもたちがより充実した放課後を過ごせるよう、
選択肢を広げることを大きな目的としています。

ぜひ、これからの放課後をどう過ごしたいか、ご家庭でも話し合ってみてください。

玉川村の「部活動」の在り方について
次号は「やってみたい、やれること」について



あなたのご意見・疑問をお聞かせください！
お寄せいただいた内容は、シリーズ内で紹介、または、今後の広報作りに反映させていただくことがあります。





1月10日は

「110番の日」

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問するので、慌てず落ち着いて正しく答えてください。

110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報をするための電話です。

緊急事態では、一刻も早く警察活動を開始することが重要ですので、事件・事故などの緊急の場合はためらわず「110番」に通報してください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話（#9110）または最寄りの警察署、駐在所へ問い合わせください。

「110番」の正しい利用について、ご理解とご協力をお願いします。

問 石川警察署

☎ 2612191

玉川駐在所

☎ 5712053

1・2月のお知らせやイベントをご案内します。

《マークの見方》

- 日 日時
- 場 場所・会場
- 内 内容
- 対 対象
- 定 定員
- 申 申込方法
- ¥ 費用
- 問 お問い合わせ
- 他 その他

後期高齢者医療保険

「医療費のお知らせ」の発送

後期高齢者医療保険の医療費のお知らせ（令和7年1月診療分・12月診療分）は、令和8年2月下旬より順次発送を予定しています。

医療費のお知らせに関するお問い合わせは、コールセンターまでお願いします。

問 後期高齢者医療保険医療費のお知らせコールセンター

☎ 0120-1101622

日 受付日時

令和8年1月15日（木）から3月19日（木）までの土日祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで



ハレ恋inいしかわ開催します！

石川地方町村広域連携事業（婚活事業）の一環として、令和8年2月14日のバレンタインデーに婚活イベント「ハレ恋inいしかわ」を開催します！

日 日時

2月14日（土）10時～15時（受付9時30分）

参加要件

男性

・石川郡内在住の20歳以上の未婚者

・定員 20名

・参加費 5,000円

女性

・20歳以上の未婚者（居住地は問わず）

・定員 20名

・参加費 3,000円

申 特設サイトより申込ください。

受付期間

12月1日～1月31日

問 ハレ恋inいしかわ運営事務局

☎ 024-983-18398



ハレ恋inいしかわ

2028年2月14日（土）
10:00～15:00（受付9:30～）
母畑温泉 八幡屋

アロマスプレー作り
「自分だけのルームコロン作り」

ハレ恋inいしかわ特別
バレンタインスイーツプレート&トークタイム

参加要件

女性

- ・20歳以上の未婚者（居住地は問わず）
- ・定員：20名
- ・参加費：3,000円（税込）

男性

- ・石川郡内在住の20歳以上の未婚者
- ・定員：20名
- ・参加費：5,000円（税込）

申込方法

特設サイトのエントリーフォームに必要事項を入力し、お申し込みください。

受付期間：12月1日（月）～1月31日（土）

※参加費は事前入金となります。

主催：石川地方町村広域連携事業（石川町、玉川村、平田村、湊川町、吉野町）/ 協力：ひとくさず

- 総務課 57-4621
- 企画政策課 57-4628
- すがまプラザ交流センター 57-2104
- 住民課 57-4624
- 税務課 57-4622
- 会計室 57-4625
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 産業振興課・農業委員会 ... 57-4627 / 57-4629
- 地域整備課 57-4626 / 57-4631
- 遊水地対策室 57-6130
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館（文化体育館） 57-4632
- 須釜行政センター 57-2061

消防署からのお知らせ

令和8年1月1日施行の火災予防条例一部改正に伴い、火入れ許可を受けた方に限り、消防署への「火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出」が省略できることとなりました。

また、令和7年2月に発生した岩手県大船渡市の大規模林野火災の発生を受け、1月から5月の間、一定の気象条件により「林野火災注意報」、「林野火災警報」が発令されることとなりましたので火入れ・たき火等を実施される方は、下記事項に十分注意のうえ実施していただきますようお願いいたします。



①「林野火災警報」発令中は、許可を受けた火入れであっても、原則、実施することができません。

林野火災警報発令中は、右枠内の火の使用が制限されます。

火の使用の制限に違反した者には、罰則(30万円以下の罰金または拘留)が課せられる場合があります。

林野火災警報が発令された場合には、

- ・須賀川地方広域消防組合ホームページ
- ・災害情報案内(0248-76-8181)
- ・最寄り消防署への電話による問合せ
- ・市町村の防災行政無線

で確認することができますので、火入れ行為等を実施する前に必ずご確認ください。

火の使用の制限

- (1)山林・原野等において火入れをしない
- (2)煙火を消費しない
- (3)屋外において火遊び・たき火をしない
- (4)屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他可燃物の付近で喫煙しない
- (5)山林・原野等の場所で喫煙しない
- (6)残火(たばこの吸殻含む)、取灰または火粉を始末する

②「林野火災注意報」発令中は、火の使用の制限に従うよう努めなければなりません。

林野火災注意報が発令された場合には、

- ・須賀川地方広域消防組合ホームページ
- ・災害情報案内(0248-76-8181)
- ・最寄り消防署への電話による問合せ

で確認することができますのでご協力ください。

注意報発令基準

(1月から5月の間)

下記のいずれかの条件になった日

- (1)前3日間の合計降水量が1mm以下かつ前30日間の合計降水量が30mm以下
- (2)前3日間の合計降水量が1mm以下かつ乾燥注意報が発令中

③火入れ、たき火を実施する際の注意事項

- (1)消火用具を準備して行いましょう。
- (2)一度に多数箇所に点火しないようにしましょう。
- (3)山際では行わないようにしましょう。
- (4)万が一に備え、複数人で実施しましょう。

警報発令基準

(1月から5月の間)

注意報のいずれかの条件

+ 強風注意報が発令中

岩手県大船渡市の大規模林野火災により、死者1名が発生したほか、多数の家屋焼失、断水、通行止めなどの物理的な被害と、長期間にわたる自衛隊・消防の大規模派遣など、想像を超える被害が発生しました。当組合管内においても山林が多く存在することから、同様の災害が発生する可能性があります。

住民の皆さまの大切な命や財産、貴重な森林資源を守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。



「火入れ等開始前」と「消火後」は最寄りの消防署へご連絡ください。
また、消防署へ通報があった際には消防車が出動する場合がありますので、ご了承ください。

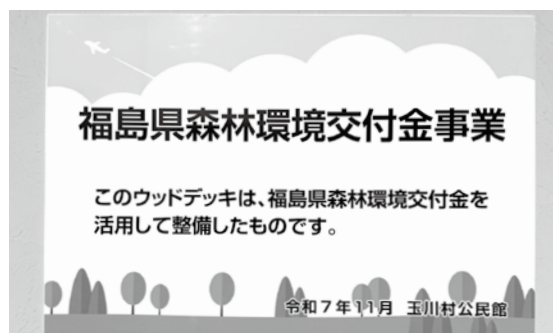
須賀川地方広域消防組合

消防本部	0248-76-3114	石川消防署	0247-26-3161
須賀川消防署	0248-76-3197	玉川分署	0247-57-4112
長沼分署	0248-67-3303	平田分署	0247-55-2213
鏡石分署	0248-62-4511	浅川分署	0247-36-2009
湯本分遣所	0248-84-2112	古殿分署	0247-53-3412



■ 図書室前ウッドデッキが新しくなりました

公民館図書室前のウッドデッキを「福島県森林環境交付金」を活用して整備しました。今回の事業では、老朽化していた板材を福島県産の桧（ひのき）に全面的に張り替え、さらに耐久性を高めるためにガラス塗料を施し、より長く安心して利用できる仕上がりとなりました。新しいウッドデッキは、公民館イベント時はもちろん、読書の合間の休憩や交流の場として、これからも多くの皆さんにご活用いただけるスペースとなっております。



地域おこし協力隊だより

Instagram



Facebook



■ 謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のご支援とお力添えを賜り、心より感謝申し上げます。玉川村地域おこし協力隊一同、本年も玉川村のさらなる発展に向けて、意欲をもって活動に取り組んでまいります所存でございます。

引き続き、変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

地域おこし協力隊一同





■ 新店舗オープンのお知らせ

今回は、昨年末、こぶしの里敷地内にオープンした玉川村の新店舗をご紹介します！こぶしの里に行ったらぜひ、こちらの2店舗にも足を運んでみてくださいね♪

今年もよろしく
お願いします！

● 米粉のおやつ屋さん Karinto

こぶしの里敷地内のチャレンジショップにお店を構えるKarintoさんは米粉のおやつを取り扱うお菓子屋さん。特製のシュークリームやラスクは手土産にもぴったりです！

営業時間／10:00～16:00
定休日／毎週(火)(水)(木)



Karinto QR

● kitchenるー

こぶしの里奥のスペースにて大判焼きを販売！玉川村産の「さるなし」や「さつまいも」を使った「玉川村ならではの」大判焼きの販売も♪

※現在は土日のみ営業中です。
今後の営業についてはSNS等でお知らせいたします。



kitchenるー QR



■ 新年を謹んでお祝い申し上げます

すがまプラザ交流センターでは、地域の皆さまが気軽に集い、学び、挑戦できる拠点として、多彩な施設をご用意しております。

落ち着いた雰囲気のコワーキングスペースは、テレワークや学習、読書、趣味の作業に最適です。広々とした体育館は、個人の運動だけでなく、団体でのご利用も可能です。また、大小さまざまな会議室は、研修やレクリエーションにもご利用いただけます。

さらに、家庭科室・技術室・音楽室なども完備しており、学生はもちろん、社会人やシニア世代の皆さまにも幅広い学習の場を提供しております。低料金でご利用いただける当施設で、新しい挑戦や交流の機会をぜひお楽しみください。皆さまのご利用を心よりお待ちしております

利用
料金

- コワーキングスペース…【1h】50円【日額パック】300円【月額パック】3,000円
 - 会議室…【1h】200円 ● 体育館…【1h】200円～3,000円 ● その他施設…無料
- 【営業時間】8:30～17:00(最終受付時間は営業終了1時間前)
【休館日】年末年始(12/29～1/3) 【所在地】玉川村大字南須釜字奥平290



令和7年分所得申告相談会の開催について

村の令和7年分の所得申告相談受付は、**令和8年2月12日(木)から3月16日(月)**までの期間です。

申告に必要な書類や証明書、領収書等は早めに取りまとめいただき、指定された日に申告できますよう準備をお願いします。なお、事前に申告相談等をされたい方は税務課へお問い合わせください。

(指定日時に都合がつかない方は、申告期間内の都合の良い日時にお越しください。)

◎**毎回、個人番号(マイナンバー)の記載と本人確認が必要**となっております。下記の書類を持参してください。

①個人番号確認書類⇒個人番号カード(②は不要)・通知カード又は個人番号記載のある住民票写し(②が必要)

②本人確認書類⇒顔写真付きのものは1点(運転免許証、パスポート等)

顔写真が付いていないものは2点(健康保険の資格確認書、年金手帳等)

※同じ世帯で代理の方が申告する場合は、申告者本人の①②のコピーを代理の方が持参して申告してください。別世帯の代理の方が申告する場合は、税務課までお問い合わせください。

◎**なお、詳しい内容については、全戸配布いたします「所得申告相談のお知らせ」でご確認ください。**

申告会場：玉川村就業改善センター 1 階 産就室

住 所：玉川村大字小高字中畷10番地 ※駐車場は村民体育館跡地駐車場又は敷地内駐車場をご利用下さい。

受付時間：午前の部 / 9 : 00 ~ 11 : 00 午後の部 / 13 : 00 ~ 16 : 00

※受付順にご案内いたします(整理券等の配布はございません)。

※日によっては大変混雑する場合がございますので、時間に余裕をもってお越し下さいますようお願いいたします。

※1年目の住宅借入金等特別控除・雑損控除及び死亡した方の申告は、本申告会場で受け付けできませんので、須賀川税務署の申告会場にて申告してください。

申告月日			申告会場	該当区	該 当 地 区
月	日	曜日			
2	12	木	玉川村就業改善センター 1 階 産就室	蒜 生	蒜生地区全域
	13	金		小 高	第 1 組～第 7 組
	16	月		小 高	第 8 組～第 17 組
	17	火		小 高 中	その他組外 第 1 組～第 4 組
	18	水		中	第 5 組～第 14 組・その他組外
	19	木		川 辺	第 1 組～第 6 組
	20	金		川 辺	第 7 組～第 11 組
	24	火		川 辺	宮ノ前・共同・宿・中沖・宮ノ前ニュータウン組 中妻・向宿・武道・館・赤坂団地組・その他組外
	25	水		竜 崎	第 1 組～第 5 組
	26	木		竜 崎	第 6 組～第 11 組
3	27	金		竜 崎 岩法寺	その他組外 第 1 組～第 4 組
	2	月		岩法寺	第 5 組～第 14 組・その他組外
	3	火		北須釜	奥撫・仁戸内・遠舘石・近舘石組
	4	水		北須釜	三蔵・北中・森殿・北入・桜窪組
	5	木		北須釜	西部・その他組外
	6	金		南須釜	堂ノ内・奥平・八又・柳作組
	9	月		南須釜	狸穴・牛沼・小半弓・千五沢・滝作・古宿・久保宿・南宿組
	10	火		南須釜	栗踏石・八木・横内・小柳作・荻ノ田・蟹沢
	11	水		南須釜 吉	村堂住宅・西ヶ作組・その他組外 吉地区全域
	12	木		山小屋	山小屋地区全域・河平組
	13	金		四辻新田	四辻新田地区全域・青井沢組
	16	月		予備日	該当日にできない方

☎税務課 ☎57-4622

須賀川税務署の令和7年分所得税等の確定申告書作成会場は 須賀川市牡丹会館(須賀川市牡丹園68)です

- 期 間：令和8年2月16日(月)～3月16日(月)※土・日・祝日を除く
- 開設時間：9:00～16:00
- そ の 他：①申告書作成会場での相談を希望される方は、LINE によるオンライン事前予約をお願いします。当日の相談受付は、相談枠に限りがありますので、オンライン事前予約を是非ご利用ください。なお、LINE によるオンライン事前予約は、LINE アプリで国税庁 LINE 公式アカウントのお友だち追加が必要です。
②スマホとマイナンバーカードを使用し、申告書を作成していただきますので、スマホとマイナンバーカードをお持ちの方は必ずご持参ください。

問須賀川税務署 ☎0248-75-2194

書かない確定申告マイナンバーカードでe-Tax!!

国税庁HPの確定申告書等作成コーナーなら金額等を入力するだけで自動計算で申告書が完成。ぜひ自宅で確定申告を!!

自宅からスマホとマイナンバーカードを使って確定申告ができます。スマホでの申告は、給与所得の源泉徴収票の記載内容を自動入力できるなど、申告書をスムーズに作成できます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。



介護保険による障害者控除について

要介護(支援)認定を受けている65歳以上の方で、障害者手帳の交付を受けていない場合でも、介護認定の状況から、所得税法上の障害者控除の対象となる場合があります。

所得の確定申告や年末調整で認定書が必要な方は申請を行ってください。

【申請方法】 ・「障害者控除対象者認定申請書」に必要事項を記入の上、保健センターへ提出。

(申請書は、保健センターに設置してあります。)

・申請に必要なもの…対象者の介護保険被保険者証又は要介護認定・要支援認定等結果通知書

【認定基準】 障害者控除対象者に該当するかどうかは介護保険の審査で使用している主治医意見書及び要介護認定資料の情報をもとに審査されます。

認定区分	障害高齢者	認知症高齢者	障 害 事 由
普通障害者	A	自立、Ⅰ～Ⅲ	身体障がい者(3～6級)に準ずる
	J	Ⅲ	知的障がい者(軽度・中度)に準ずる
特別障害者	B	自立、Ⅰ～Ⅳ	身体障がい者(1～2級)に準ずる
	C	自立、Ⅰ～Ⅳ	寝たきり高齢者
	J、A	Ⅳ、Ⅳ	知的障がい者(重度)又は心神喪失の常況にある者に準ずる

【介護などに関する相談は…】

●保健センター ☎37-1024 ●地域包括支援センター(ふれあいセンター内) ☎57-4620

＼ 芝をもって雑草を制す！ / 畦畔管理省力化実証事業

村営農推進協議会と村、山小屋地区及びロンタイ(株)(仙台市)が連携し、畦畔管理の省力化に向けた実証事業を進めています。農業者の高齢化や担い手不足が進む中、草刈りなど畦畔の維持管理は大きな負担となっており、作業軽減につながる手法の検証が課題となっています。今回は、芝による雑草抑制効果に着目し、生育時期が異なる2種類の芝「クリーピングペントグラス」と「センチピードグラス」を配合し、割合を変えて定植します。



営農推進協議会
上遠野専門員

11月30日には、ワラ芝シートの張作業が行われ、参加者が協力しながら丁寧に作業を進めました。本事業は、四辻地区でも実施されています。今後も、持続可能な営農環境づくりに向けて取り組みを続けていきます。



ワラ芝シート(シートの中に芝の種子が入っている)



ワラ芝シート張作業



枯草の除去・表土転圧作業

今後の実証事業の流れ

- 令和8年以降4～5月頃 クリーピングペントグラス発芽
- 令和8年以降5～6月頃 センチピードグラス発芽

初期は、クリーピングペントグラスが優勢となり、徐々にセンチピードグラスが優勢となる予定。芝が全面を覆うようになるには、2年程度かかるため、それまでの間は雑草を除去する必要があるが、以降は、草刈りでの作業が軽減されることを期待！





保健センターでの取組や健康に関する様々な情報を発信!

ほけんだより

問保健センター ☎37-1024



9月に実施した歯周病リスク検査の結果について

9月に実施した住民総合健診において、福島県と連携し歯周病リスク検査を実施しました。この事業は成人期における歯周病の発症・進行リスクを早期に把握し、適切な予防や治療につなげることで、健康寿命の延伸を図ることを目的に行いました。今回は、その結果についてご報告いたします。

●歯周病リスク検査とは

簡易歯周病検査キット(サリバスター)を用いて、唾液中の潜血濃度を判定する検査です。口腔内に出血が微量でもあると陽性反応を示し、歯周病のリスクが高いとの判定になります。

●実施内容

- ①歯周病リスク検査・・・対象者から採取した唾液に検査キットを浸し、1分後の検査キットの色で「陰性」または「陽性」の判定。
- ②検査結果を基に歯科衛生士による歯科指導及び受診勧奨。

●検査結果

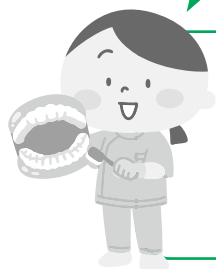
受診者数：157名 陽性者数：147名 陰性者数：10名

➔陽性率は93.6%となり、歯周病高リスク者が非常に多いことが分かりました。

歯周病予防のためには、毎日のセルフケア(歯みがきや歯間ブラシ・フロスの使用)と専門的なケア(歯科医院受診等)を組み合わせることで予防することができます。

お口の状態で「心配かも…」と思われたら、ぜひ歯科医院へご相談ください。

2月に村民を対象とした歯周病に関する講演会を予定しています。
詳細については、決まり次第周知いたします。



陽性と判定された方は検査当日にお渡しした精検ハガキを持参の上、かかりつけの歯科医院へ受診をお願いいたします。

なお、精検ハガキを紛失等した方は、再発行が可能ですので保健センター(37-1024)までご連絡ください。



子育てインフォメーション(2月実施分)

1歳6か月児 / 5歳児健診

- 実施月** 令和8年2月2日(月)
受付時間 1歳6か月児 13:00 / 5歳児 13:30
会場 保健センター
対象者 1歳6か月児(令和6年4月～7月生まれ)
 5歳児(令和2年9月～10月生まれ)

すくすくクラブ

- 実施日** 令和8年2月19日(木)
 令和8年2月26日(木)
受付時間 9:45
会場 保健センター
対象者 入園前までの乳幼児と保護者

離乳食教室

- 実施月** 令和8年2月6日(金)
受付期間 9:15
会場 保健センター
対象者 令和7年8月～9月生まれ

3～4か月児健診

- 実施日** 令和8年2月25日(水)
受付時間 13:00～13:45
会場 公立岩瀬病院
対象者 3か月児(令和7年10月生まれ)

1歳児バースデー健診

- 実施月** 令和8年2月6日(金)
受付時間 13:15
会場 保健センター
対象者 1歳児(令和6年12月～令和7年1月生まれ)

9～10か月児健診

- 実施日** 令和8年2月
会場 委託医療機関(郡山市内)
対象者 令和7年4月生まれ

食育だより

おうちで簡単！ お正月料理

材料

カブ..... 3個
 人参..... 1/3本
 柿..... 1/2個
 水菜..... 1/3束
 柚子の皮..... 適量
 塩..... 小さじ1/2

柚子(果汁)..... 1個分
 米酢..... 100cc
 砂糖..... 大さじ2



カブと人参の
紅白市松なます

作り方

- ①カブは皮をむき、1cm角のさいの目切り。人参は皮をむいて、1cm角のさいの目切り。
 柿は皮をむき、1cm角のさいの目切り。水菜は洗って根元を切り落とす。
- ②ボールに、カブ、人参、水菜を入れ、塩小さじ1/2を入れて、手でざくっと和え、しんなりするまで置いておく。手でもみ、柔らかくなったら絞る。
- ③別のボールに調味料を入れてよく混ぜ合わせ、②を入れて和える。水菜を取り出し、1cm長さに切る。
- ④器にそれぞれの食材を交互に並べ、柚子の皮を上から散らして出来上がり。

健康福祉課 ☎57-4623

地域の安心を支える民生委員・児童委員

12月1日、玉川村民生委員・児童委員の委嘱状交付式が行われ、18名の委員が委嘱されました。式では村長があいさつし、地域を支える委員の皆さんへの期待を述べたあと、委嘱状が交付されました。任期は令和7年12月1日から3年間となります。

民生委員・児童委員は、高齢者や障がいのある方、子どもやその家庭など、日常生活で不安や悩みを抱える住民に寄り添い、相談に応じ、行政や関係機関へつなぐ大切な役割を担います。地域の身近な相談役として活動が進められます。



民生委員・児童委員退任式

同日、民生委員・児童委員の退任式も行われ、これまで地域を支えてきた委員の皆さんに村長から感謝の言葉が述べられ、記念品が贈呈されました。

〈退任者〉 ●鈴木 重治さん(川辺) ●國井 文雄さん(小高) ●三輪真喜子さん(小高)
●永林 志郎さん(中) ●倉鎌 利治さん(岩法寺) ●石森 秀子さん(山小屋)

ばくも！わたしも！ 虫歯がないよ！

今年度3回目の3歳児健診が、12月1日保健センターで行われました。

検診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかったおともだちを紹介します。(順不同。【 】は保護者と地区名)



ゆい な
須藤 結南さん
【拓也：川辺】



ゆ き ね
金子 千音さん
【裕太：小高】



そういちろう
箭内宗一郎さん
【銀河：小高】



め い
湯澤 芽郁さん
【沙樹：小高】



ふ ゆ か
大竹 冬華さん
【詩歩子：岩法寺】



ま ゆ
大竹 真優さん
【仁：岩法寺】



さ ほ
佐久間咲帆さん
【勝夫：岩法寺】



みなと
関根湊人さん
【匠海：竜崎】



い お
眞野目一陽さん
【和也：竜崎】

第5回 玉川産米食味コンクール

11月22日、すがまプラザ交流センターで玉川村地域の恵み対策協議会主催による、第5回玉川産米食味コンクールが開催されました。このコンクールは、玉川村で生産されたお米の品質、食味向上を図るとともに、生産者の生産意欲向上を目的に行われております。

応募総数32検体が食味分析器・穀粒判別機による1次審査を経て、上位5名の米が官能審査による2次審査に進みました。官能審査は、同一の条件で炊き上げた米の色艶・香り・粘り・食感・食味を総合的に審査した結果で金賞が決められました。



金賞を受賞した小林さん



受賞者

金賞 小林喜裕さん(コシヒカリ)

優秀賞

上野和雄さん・石井清信さん
矢部正則さん・小林彦次さん

▶ 芦垣審査委員長からの講評

今年は厳しい暑さの中でも丁寧に栽培されていることがよく伝わってきました。来年は福島でコンクールも開催されます。玉川村からも優勝者が出るよう、コシヒカリ以外の品種にも挑戦しながら、さらなる高品質米の生産に期待しています。



▶ 受賞米が「数量限定パッケージ」に

本コンクールの開催を記念して、受賞米を詰め込んだ特別パッケージを作成しました。この特別パッケージは、玉川村の各種イベントで配布予定です。お見かけの際は、ぜひ手に取って、玉川村自慢の美味しい米をご賞味ください！



戦没者を偲び平和を誓う慰霊祭

大戦から80年の節目を迎え、玉川村戦没者遺族会による慰霊祭が、11月14日、中村池公園内の忠霊堂で執り行われました。遺族や関係者が参列し、遺族会会長の小林彦次さん(竜崎)は「忠霊堂を後世に守り続けたい」とあいさつしました。続いて東福寺住職の読経があり、参列者は戦没者の冥福を静かに祈りました。

また、11月30日には竜崎地区戦没者遺族有志による慰霊祭が乙字ヶ滝公園内の忠霊碑で行われ、地域で平和への思いを新たにしました。



玉川村戦没者遺族会による慰霊祭
(中村池公園内)



竜崎地区戦没者遺族有志による慰霊祭
(乙字ヶ滝公園内)



フックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本 【フックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

さよならジャバウォック 伊坂 幸太郎 著 双葉社刊

結婚直後の妊娠と夫の転勤。その頃から夫は別人のように冷たくなった。彼からの暴言にも耐え、息子を育ててきたが、ついに暴力をふるわれた。そして今、自宅マンションの浴室で夫が倒れている。私が殺したのだ。もう息子の翔が幼稚園から帰ってくるというのに……。途方に暮れていたところ、2週間前に近所ではっきり会った桂凍朗が訪ねてきた。「量子さん、問題が起きていますよね? 中に入れてください」と。



殺し屋の営業術 野宮 有 著 講談社刊

営業成績第1位、契約成立のためには手段を選ばない、凄腕営業マン・鳥井。アポイント先で刺殺体を発見し、自身も背後から襲われ意識を失ってしまう。鳥井を襲ったのは、「ビジネス」として家主の殺害を請け負っていた「殺し屋」だった。

目撃者となってしまった鳥井は、口封じとして消されそうになるが、殺し屋相手に「ここで私を殺したら、あなたは必ず後悔します」と語り出す。



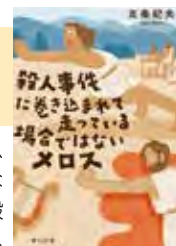
最後の一色 上・下 和田 竜 著 小学館刊

「信長か。珍しゅうもない。ざらにいる男よ。」織田信長による天下布武の軍団が日本全土を侵略していくなか、その怪物は戦場にあらわれた。名を丹後の守護大名、一色義員(いっしき・よしかず)の嫡男・五郎(ごろう)と言った。17歳の青年は、父が倒された圧倒的不利な状況下で、凄惨な戦闘を繰り広げ、その場にいた全ての人間を恐怖に陥れる。



殺人事件に巻き込まれて走っている場合ではないメロス 五条 紀夫 著 KADOKAWA刊

自身の身代わりとなった親友・セリヌンティウスを救うため、3日で故郷と首都を往復しなければならぬメロス。しかし妹の婚礼前夜、新郎の父が殺された。現場は自分と妹しか開けられない羊小屋。密室殺人である。早く首都へ戻りたいメロスは、急ぎこの事件を解決することに!? 道のりに立ちふさがる山賊の死体や、荒れ狂う川の溺死体。そして首都で待ち受ける、衝撃の真実とは? 二度読み必至の傑作ミステリ!



交通安全へ込めた願い

第46回交通安全立看板コンクール

第46回交通安全立看板コンクールで、玉川第一小学校が優秀賞、玉川中学校が努力賞を受賞し、11月18日の石川地方交通安全大会で表彰されました。玉一小は「歩行者が安心して歩けるよう、みんなが思いやりをもつ大切さ」を、玉川中は「大切な命を守るため、子どもへの声かけができる社会であってほしい」という願いを込めて制作しました。



#もっとたまかわ

村内で撮影した写真を
インスタグラムで大募集！



今月の
BEST SHOT

投稿者

@2bc87dmx

タイトル

「青黄赤」

撮影場所

北須釜

フォローは
こちらから



応募方法

- ①「@tamakawa.vill.official」をフォロー
- ②タイトル、撮影場所を記載
- ③ハッシュタグ「#もっとたまかわ」を付ける
- ④玉川村公式アカウントをタグ付けして投稿

ご投稿いただいた写真は、村公式アカウントでリポストまたは『広報たまかわ』で紹介させていただく場合があります。

健康カレンダー広告掲載事業所募集

令和8年度の健康カレンダーに掲載する広告を募集します。健康カレンダーへ広告を掲載して、事業所・商店・商品のPRに活用してみませんか。

○内容

- ・令和8年度版玉川村健康カレンダーへの広告掲載
- ・カラー印刷によるカレンダー広告枠への掲載

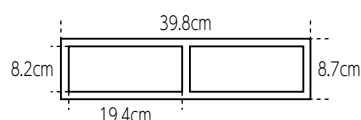
○広告掲載料金

- ・1枠 (横 19.4cm×縦 8.2cm)⇒ **5,000 円**
- ・全枠 (横 39.8cm×縦 8.7cm)⇒ **10,000 円**

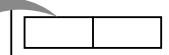
○募集期限

令和8年1月16日(金)

問 保健センター ☎37-1024



玉川村健康カレンダー



今月の表紙

自分たちの声で「玉川村の未来」をより良くしたいという、まっすぐな想いが伝わってくる生徒の皆さん。「中学生みらい議会」をやり遂げた達成感と、これからの村の未来を見つめる希望に満ちたまなざしを収めました。



Instagram 公式アカウント

Instagramフォロワー募集中

@tamakawa.vill.official



LINE 公式アカウント

友だち募集中

@tamakawa.vill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください



**東京玉川会
会員募集中**

東京近郊にお住いの玉川村出身者や村と関わりのある方々が会員の楽しい集まりです。
問 企画政策課 ☎0247-57-4628

文芸 literature

さるなし俳句会十二月句会吟詠
古歴喜怒哀楽の重みかも由記
気合だけ負けぬ老婆や秋の風春恵
みどり児のくさめに笑う白寿かな 公
愛らしきくちばし嘴合わす寒雀仁美
食事会貴方いつもの熱燗で八重

日	月	火	水	木	金	土
1 (休医)とりごえ整形外科 クリニック(石川町)	2 ●1歳6か月児健診 (13:00 保セ) ●5歳児健診 (13:30 保セ) ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	3  燃えるゴミ	4 ●(元)レクダンス教室 (13:30 就改) ●(元)げんきすず (15:30 文体) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	5 ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体)	6 ●離乳食教室 (9:30 保セ) ●1歳バースデー健診 (13:15 保セ) ●(元)3Bたいそう教室 (9:30 文体) 燃えるゴミ	7 
8 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	9 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	10 ●(元)フラダンス教室 (9:30 就改) ●(元)ランニング教室 (18:30 文体) ●(元)バドミントン (19:30 文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00 文体) ●(元)フットサル教室 (19:00 プラザ) 燃えるゴミ	11 建国記念の日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	12 ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00 文体)	13 ●(元)プール教室 (13:30 矢吹温水プール) 燃えるゴミ	14 
15 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	16 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	17  燃えるゴミ	18 ●(元)レクダンス教室 (13:30 就改) ●(元)げんきすず (15:30 文体) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	19 ●すくすくクラブ (9:45 保セ) ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体)	20 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30 文体) 燃えるゴミ	21 
22 (休医)角田内科医院 (浅川町)	23 天皇誕生日 ●体育施設定期休場日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	24 ●(元)フラダンス教室 (9:30 就改) ●(元)ランニング教室 (18:30 文体) ●(元)バドミントン (19:30 文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00 文体) ●(元)フットサル教室 (19:00 プラザ) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ	25 ●3～4か月児健診 (13:00 公立岩瀬病院) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部 固定資産税:第4期 国民健康保険税:第8期 介護保険料:第8期 後期高齢者医療保険料:第7期	26 ●すくすくクラブ (9:45 保セ) ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00 文体)	27 ●(元)プール教室 (13:30 矢吹温水プール) 燃えるゴミ	28 
●休日当番医の診療時間 は、午前8:30～午後 4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当 番医は、須賀川市保 健センター内の休日 夜間急病診療所で診 察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1		◆玉川村虐待防 止センター専用 ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制 で虐待にかかわ る通報(連絡)や 相談を受け付け ています。		粗大ゴミ 申込・収集 申込先 きららクリーンセンター TEL 26-7500 FAX 26-7800		

●(休医)・休日当番医／●(元)・元気スポーツクラブ／●文体・文化体育館／●クラブ・文化体育館クラブハウス／●保セ・保健センター／●健た・健康の駅たまかわ
 ●村グ・村民ランド／●就改・就業改善センター／●ドーム・クックドーム／●すばーく・すばーく玉川／●プラザ・すまプラザ交流センター

百寿おめでとうございます!

12月10日、小木美代子さん(川辺)が百歳の誕生日を迎えられ、翌11日に自宅において100歳賀寿贈呈が行われました。村からは賀寿と特別敬老祝金、福島県からは知事賀寿と記念品が贈られました。

長寿の秘訣は、「ふれあいセンターに通うこと、なんでも食べること」とのことです。

